

ひょうごらくのうメモ

平成28年12月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名“牛の三兄弟” 山本 梨花子 5才
(大阪府茨木市)

目次 (第33回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向(累計)
2	行事メモ 28年12月
3	計画生産推進一覧表《28年度11月》
4	用途別販売成績《28年度11月》
5	生乳検査実績速報《28年度11月》
6	淡路家畜市場情報《28年度11月》
7	隣県家畜市場情報《28年度11月》
8	北海道産牛価格情勢《28年度11月》
9	北海道乳牛産地情報《28年度11月》
10	牛群成績平均情報《28年度11月》
11	乳用牛改良情報《28年度11月》
12	輸入粗飼料の情勢《28年度11月》

酪農メモ

平成28年12月
兵庫県酪農協

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成28年10月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成28年 4月	630.4	100.9
平成28年 5月	653.4	100.7
平成28年 6月	626.3	100.3
平成28年 7月	631.3	100.4
平成28年 8月	610.4	100.3
平成28年 9月	585.5	98.8
平成28年10月	600.5	99.5
平成28年11月		
平成28年12月		
平成29年 1月		
平成29年 2月		
平成29年 3月		
平成28年度累計	4337.8	99.9

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く） （平成28年11月・前年より192.8の減、・9管内中3団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成28年 4月	7,357,473	97.1	92.6	289
平成28年 5月	7,476,651	97.8	91.4	287
平成28年 6月	6,942,562	98.0	93.2	285
平成28年 7月	6,841,838	97.7	96.7	284
平成28年 8月	6,548,405	97.6	95.7	284
平成28年 9月	6,451,156	98.0	96.5	283
平成28年10月	6,635,502	98.3	93.8	283
平成28年11月	6,505,218	97.1	95.2	283
平成28年12月				
平成29年 1月				
平成29年 2月				
平成29年 3月				
平成28年度累計	54,758,805	97.7	94.3	283

3. 行事メモ <平成28年11月・12月>

- ◆ 11月24日 西日本酪農青年女性会議 「第23回酪友フォーラム」 姫路キャッスル
全酪連大阪支所が事務局となり、近畿・中国・四国の各会員70名が本県姫路市に集結し、研修会及び交流会が開催されました。我が組合からは淡路ミルククラブ（女性会）を中心に県内各地より参加があり有意義な研修・交流が行われました。

第1部 講演会「身近な酪農情勢の活かし方」

光都普及センター永井経営課長

第2部 研修会グループワーク「チームワーク」全酪連 丹戸課長

◆ 11月25日 第8回理事会

報告事項

- 1) 平成28年度生乳計画生産進捗状況について
- 2) 淡路島牛乳(株)ローリー受入検査手数料の控除及び支払について
- 3) 酪農協管理システムリリース後の改修費について
- 4) 再販手数料について

協議事項

- 1) 平成28年度上期決算状況について
- 2) 酪農共済還付金の返還について
- 3) 地区別懇談会の開催日程及び内容について
- 4) 生乳賠償責任補償保険について
- 5) 顧問弁護士の採用及び契約について
- 6) その他

◆ 11月30日 もうもうスクール(ふれあい酪農体験授業) 川西市東谷小学校

毎年、酪農醸成活動として、県内小学校1校4年生を対象にもうもうスクールの開催。今年度は川西市東谷小学校へ出前授業を行いました。梅脇牧場より子牛の持込を協力頂き「子牛の心音を聞く」「哺乳体験」「餌やり」「バター作り」「酪農のお話」など盛り沢山で、参加した生徒も初めての体験に驚きやわくわくなどにぎやかな授業になりました。牛大好き！牛乳大好き！毎日のむよ！。「ありがとうございました。」と全員でお礼の言葉を頂きました。

- ◆ 12月 6日 丹但地区別懇談会・推薦委員選出会議 朝来公民館
15日 阪神地区別懇談会・推薦委員選出会議 神戸北宮農総合センター
16日 播州地区別懇談会・推薦委員選出会議 小野市ふれあい交流館エクラ
19日 淡路地区別懇談会・推薦委員選出会議 淡路島牧場
それぞれ地区ごとに開催。

平成28年度上期決算状況の報告、推薦委員の選出を願いました。

4. 行事予定<平成28年12月・1月>

- 12月21日 全酪連・県酪農協・ND合同会議
27日 神戸西酪農部会(神戸西)
28日 仕事納め
29日～1月3日 年末年始休
1月 4日 仕事始め
5日 兵庫県ホース改良協議会臨時総会・役員会(淡路供給センター)
13日 朝来家畜保健衛生所開設記念式典(朝来市)
15日 淡路農林水産祭(南あわじ市)

● 1月精液配布コース予定日

10日但馬コース 11日淡路コース 24日西播コース 31日東播コース

平成28年度11月用途別販売実績（速報）

平成28年12月15日
一般社団法人 中央酪農会議

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	11月		4-11月累計		指定団体	11月		4-11月累計						
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %					
北海道	296,743	97.9 (98.1)	2,554,639	100.8 (101.0)	北海道	296,743	97.9	2,554,639	100.8					
青森	5,005	100.2	41,590	100.0	\	\	\	\	\					
岩手	15,866	98.6	134,158	99.5										
宮城	9,085	96.5	76,780	97.4										
秋田	2,114	97.4	18,296	100.5										
山形	4,944	97.0	42,312	96.2										
福島	5,459	102.4	46,939	102.6										
東北生乳販連	42,474	98.6	360,075	99.2 (99.3)	東北生乳販連	42,472	98.6	360,066	99.2					
茨城	12,534	101.0	104,772	100.6	\	\	\	\	\					
栃木	25,846	99.5	215,727	99.7										
群馬	16,458	98.4	139,303	99.2										
埼玉	4,393	97.8	37,103	97.1										
千葉	16,880	99.9	139,554	98.2										
東京	777	101.7	6,543	103.9										
神奈川	2,797	93.5	24,182	94.7										
山梨	957	94.1	8,071	95.0										
静岡	6,910	102.7	57,713	101.8										
関東生乳販連	87,553	99.5	732,969	99.3						関東生乳販連	87,553	99.5	732,969	99.3
新潟	3,609	95.6	30,923	95.2						\	\	\	\	\
富山	948	96.6	8,129	96.9										
石川	1,585	92.6	13,659	96.0										
福井	464	92.8	3,927	90.9										
北陸酪連	6,606	94.8	56,639	95.3	北陸酪連	6,606	94.8	56,639	95.3					
長野	7,870	100.6	65,790	99.4	\	\	\	\	\					
岐阜	3,030	94.2	25,577	95.4										
愛知	14,195	99.5	119,177	99.0										
三重	4,213	102.9	34,772	103.6										
東海酪連	29,308	99.7	245,316	99.3	東海酪連	29,308	99.7	245,316	99.3					
滋賀	1,513	99.3	12,656	98.6	\	\	\	\	\					
京都	1,653	100.3	13,914	96.8										
大阪	746	95.0	6,448	97.9										
兵庫	6,505	97.1	54,759	97.7										
奈良	1,964	99.2	16,795	100.2										
和歌山	390	105.7	3,269	104.6										
近畿生乳販連	12,771	98.2	107,841	98.3	近畿生乳販連	12,771	98.2	107,841	98.3					
鳥取	4,483	100.5	36,860	99.8	\	\	\	\	\					
島根	5,357	103.5	44,107	103.0										
岡山	7,158	97.3	60,468	97.1										
広島	3,819	99.0	31,933	98.1										
山口	1,300	100.9	10,605	126.1										
中国生乳販連	22,117	99.9	183,973	100.5 (99.0)	中国生乳販連	22,117	99.9	183,973	100.5					
徳島	2,485	101.4	20,743	99.4	\	\	\	\	\					
香川	2,800	102.9	23,407	101.3										
愛媛	2,236	95.4	19,044	96.5										
高知	1,747	101.2	14,483	101.1										
四国生乳販連	9,268	100.2	77,677	99.5	四国生乳販連	9,268	100.2	77,677	99.5					
福岡	6,166	95.9	51,679	95.5	\	\	\	\	\					
佐賀	1,255	95.2	10,236	92.7										
長崎	3,169	92.2	26,762	94.4										
熊本	19,440	99.2	161,353	98.3										
大分	5,672	98.4	47,346	96.0										
宮崎	6,413	97.2	54,144	97.6										
鹿児島	6,673	95.0	57,317	95.0										
九州生乳販連	48,788	97.3	408,836	96.7	九州生乳販連	48,788	97.3	408,836	96.7					
都府県	258,885	98.8 (98.8)	2,173,327	98.7 (98.6)	都府県	258,884	98.8	2,173,317	98.7					
合計	555,628	98.3 (98.4)	4,727,966	99.9 (99.9)	合計	555,627	98.3	4,727,956	99.9					

注1) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	11月		4-11月累計		指定団体	11月		4-11月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	68,138	102.5	562,134	107.8	北海道	1,585	161.1	13,184	99.8
東北生乳販連	32,291	99.8	264,423	99.3	東北生乳販連	5,498	98.8	53,604	105.6
関東生乳販連	68,574	99.3	561,973	99.8	関東生乳販連	12,535	99.2	103,719	99.7
北陸酪連	6,298	94.6	53,814	95.1	北陸酪連	223	105.9	2,053	105.0
東海酪連	24,437	100.5	202,326	99.1	東海酪連	3,805	99.9	32,250	103.9
近畿生乳販連	11,986	98.0	101,005	98.2	近畿生乳販連	783	101.0	6,573	99.7
中国生乳販連	16,398	101.9	134,999	102.6	中国生乳販連	4,387	91.1	38,136	94.3
四国生乳販連	8,778	100.9	73,585	101.9	四国生乳販連	302	102.6	2,543	105.8
九州生乳販連	36,042	96.8	296,631	96.1	九州生乳販連	6,770	101.4	57,834	101.1
都府県	204,804	99.1	1,688,756	99.0	都府県	34,303	98.6	296,711	100.8
合計	272,942	99.9	2,250,889	101.1	合計	35,889	100.3	309,895	100.7

5) 特定乳製品向け (脱脂粉乳・バター等向け)

6) 生クリーム等向け

指定団体	11月		4-11月累計		指定団体	11月		4-11月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	92,486	95.0	864,529	98.9	北海道	105,649	100.9	839,526	99.8
東北生乳販連	2,827	89.0	28,110	92.7	東北生乳販連	1,646	96.7	12,133	89.4
関東生乳販連	4,704	102.5	53,843	94.9	関東生乳販連	1,674	103.3	12,927	93.3
北陸酪連	30	80.4	339	86.0	北陸酪連	49	95.3	390	94.9
東海酪連	588	83.0	6,491	88.4	東海酪連	358	85.5	3,151	97.3
近畿生乳販連	0	-	247	84.0	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	519	117.9	3,886	89.6	中国生乳販連	778	103.5	6,674	105.5
四国生乳販連	0	-	62	3.2	四国生乳販連	181	102.5	1,447	102.2
九州生乳販連	2,663	96.0	29,686	98.4	九州生乳販連	3,213	95.4	23,878	93.0
都府県	11,331	96.1	122,663	93.2	都府県	7,901	97.7	60,600	93.9
合計	103,817	95.1	987,193	98.2	合計	113,549	100.6	900,126	99.3

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	11月		4-11月累計		指定団体	11月		4-11月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	28,885	86.4	275,267	97.1	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	210	74.7	1,796	84.3	東北生乳販連	1	103.4	10	101.7
関東生乳販連	66	107.3	507	95.8	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	5	94.2	43	97.1	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	120	87.6	1,098	93.8	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	80.2	17	101.2	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	34	105.6	279	103.6	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	7	78.9	40	83.5	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	99	101.5	807	102.9	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	544	86.8	4,587	91.9	都府県	1	103.4	10	101.7
合計	29,429	86.4	279,854	97.0	合計	1	103.4	10	101.7

注) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

生乳検査実績速報

平成28年11月分

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率3.98%(前年同月-0.02%)、乳蛋白質率3.40%(前年同月比+0.03%)、無脂固形分率8.76%(前年同月比-0.01%)、体細胞数31.7万/ml(前年同月比+2.8万/ml)、細菌数6.7万/ml(前年同月比+0.2万/ml)であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

(単位:戸・%・万/ml)

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	46	46	3.97	3.87	3.39	3.37	8.71	8.70	34.1	35.2	6.0	6.2
播 州	70	70	3.96	3.86	3.40	3.36	8.78	8.73	35.8	36.2	4.7	5.1
丹 但	38	38	3.99	3.88	3.42	3.36	8.76	8.72	41.0	41.5	21.6	7.7
淡 路	126	126	4.00	3.90	3.39	3.32	8.77	8.71	25.7	26.3	3.5	4.6
県 平 均	280	280	3.98	3.88	3.40	3.34	8.76	8.71	31.7	32.3	6.7	5.4

『地域別乳質改善目標達成割合』

(単位:件・%)

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	138	85.5	89.9	62.3	39.1	82.6
播 州	210	88.6	92.4	72.4	41.0	89.0
丹 但	114	79.8	96.5	78.9	40.4	81.6
淡 路	378	88.4	86.5	62.7	63.5	94.4
県 平 均	840	86.8	89.9	67.3	50.7	89.4

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

(単位:件・%・万/ml)

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	138	3.97	85.5	3.39	89.9	8.71	62.3	34.1	39.1	6.0	82.6
みのり	48	3.89	91.7	3.39	91.7	8.75	66.7	39.0	50.0	6.6	77.1
東 播	123	3.94	84.6	3.39	93.5	8.78	70.7	36.6	34.1	4.2	94.3
西 播	39	4.09	97.4	3.47	89.7	8.84	84.6	29.1	51.3	3.7	87.2
北 但	36	3.96	80.6	3.45	100.0	8.84	88.9	38.1	36.1	14.2	80.6
兵庫丹但	72	4.01	77.8	3.41	94.4	8.72	73.6	44.3	37.5	26.9	80.6
たじま	6	3.94	100.0	3.43	100.0	8.77	83.3	18.2	100.0	1.9	100.0
淡路日の出	60	3.91	88.3	3.33	81.7	8.74	63.3	22.9	63.3	3.1	98.3
淡路島	318	4.02	88.4	3.40	87.4	8.78	62.6	26.2	63.5	3.6	93.7
県 平 均	840	3.98	86.8	3.40	89.9	8.76	67.3	31.7	50.7	6.7	89.4

淡路家畜市場情報

平成28年11月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	26	233,405	277,560	124,200			51
前回	24	225,765		285,120	61,560			54	7,640	3.4%	
前年	25	232,070		295,920	168,480			54	1,335	0.6%	
オス	今回	22	303,922	351,000	248,400			55			
	前回	24	227,880	329,400	7,560			55	76,042	33.4%	
	前年	21	247,577	319,680	35,640			54	56,345	22.8%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	1	93,960	93,960	93,960			51
前回											
前年											
オス	今回	12	84,780	106,920	50,760			51			
	前回	18	34,920	60,480	1,080			52	49,860	142.8%	
	前年	17	91,228	123,120	55,080			52	-6,448	-7.1%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成28年10月25日・前年は平成27年11月9日

平成28年11月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	22	264,404	344,520	1,080			55
前回	26	233,405		277,560	124,200			51	30,999	13.3%	
前年	34	201,769		270,000	36,720			55	62,635	31.0%	
オス	今回	20	342,630	408,240	195,480			55			
	前回	22	303,922	351,000	248,400			55	38,708	12.7%	
	前年	33	235,833	302,400	5,400			54	106,797	45.3%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回	1	93,960		93,960	93,960			51	-93,960	-100.0%	
前年	2	48,060		50,760	45,360			58	-48,060	-100.0%	
オス	今回	10	93,852	114,480	58,320			53			
	前回	12	84,780	106,920	50,760			51	9,072	10.7%	
	前年	23	87,762	108,000	9,720			54	6,090	6.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成28年11月9日・前年は平成27年11月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
25年次	39,224	1,064	39,408	2,591	40,251	535	47,630	134,379	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
27年次	64,443	1,030	65,296	2,004	77,520	400	75,102	121,664	
27	1	42,435	89	30,627	199	37,896	45	42,589	9,941
	2	45,736	89	42,098	171	47,849	23	48,291	9,125
	3	50,936	99	44,416	173	52,522	19	53,492	10,032
	4	52,510	79	53,030	196	62,554	25	62,662	10,143
	5	62,359	50	73,460	108	92,475	16	77,131	8,830
	6	77,393	103	86,335	116	115,440	18	95,198	10,111
	7	81,797	61	86,855	185	121,298	16	78,017	10,861
	8	79,956	90	89,328	149	88,034	37	67,397	10,256
	9	66,669	89	67,237	117	74,520	82	73,065	11,554
	10	70,556	88	70,116	206	69,880	27	83,549	10,357
	11	70,928	92	69,903	189	89,616	46	101,594	9,667
	12	73,215	101	85,292	195	103,586	46	113,770	10,787
28	1	76,548	90	91,636	158	111,080	27	112,142	9,709
	2	82,502	82	91,509	156	95,842	31	113,885	9,279
	3	98,757	102	102,968	185	102,004	29	113,158	10,264
	4	105,777	86	124,165	156	114,895	26	119,542	9,276
	5	116,872	70	128,958	111	128,179	19	135,924	9,004
	6	125,864	37	135,982	110	135,617	14	134,484	9,233
	7	105,962	62	133,011	133	160,007	13	116,795	9,572
	8	117,145	77	121,360	135	118,908	20	98,135	11,045
	9	96,317	77	103,858	182	89,843	32	87,204	10,264
	10	79,468	67	81,273	178	66,221	38	92,711	9,470
	11	95,481	93	97,150	150	98,490	36	99,112	9,719
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
25年次	137,628	3,156	136,753	4,398	168,714	3,078	147,093	144,430	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
27年次	192,996	3,604	190,382	5,143	246,738	3,004	197,323	166,751	
27	1	148,012	331	138,651	487	190,521	306	145,544	14,171
	2	150,483	333	148,141	419	198,664	291	150,936	13,728
	3	165,403	365	152,588	429	199,459	244	162,305	14,768
	4	171,570	316	168,726	492	224,249	257	184,720	14,248
	5	194,555	259	197,189	342	254,611	257	201,660	12,589
	6	235,273	303	238,612	349	284,977	219	222,884	13,166
	7	237,950	253	233,108	485	300,673	172	224,914	13,620
	8	228,293	269	223,347	386	283,628	194	211,544	13,009
	9	203,124	321	209,127	366	274,057	214	210,252	14,814
	10	205,402	262	200,233	509	251,479	241	209,951	14,091
	11	203,818	272	191,025	392	267,273	303	220,372	13,877
	12	200,377	320	200,698	487	274,401	306	226,365	14,670
28	1	213,238	303	202,822	475	281,982	295	224,257	14,061
	2	214,273	342	209,469	444	271,354	276	229,554	13,772
	3	223,849	381	217,176	531	277,722	287	236,767	15,201
	4	253,843	323	255,633	430	308,423	260	250,058	13,264
	5	279,766	301	270,527	383	315,630	236	264,799	13,066
	6	294,349	209	287,045	450	340,358	233	281,350	12,717
	7	285,071	244	280,770	363	384,258	180	285,459	12,677
	8	277,388	276	280,096	391	339,831	193	270,947	14,607
	9	281,508	261	280,947	499	321,886	236	255,391	14,400
	10	266,688	314	264,337	403	304,279	273	247,866	14,005
	11	272,821	356	266,333	455	312,788	236	259,911	14,562
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道乳牛産地情報

(平成28年12月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	4.5~5.5	横強い	札幌管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計90.8%、累計で96.9%、苫小牧管内月計で94.9%、累計で97.3%の増進となっており、12月の初妊牛動向は、2~3月分娩中心の取引となり、管内容としてもF1腹がメインとなるものと思われ、春産みとなると資源が全道で不足するたため札幌管内への購買客の流入も十分考えられ、引き合いが強い価格も他地区と同程度並のものになる可能性もあります。高能力・好成績の牛も居りますので購買予定がございましたらお早目にご連絡ください。
	初妊牛	7.5~8.2	やや強含み	
	経産牛	5.0~5.5	横強い	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	5.0~5.5	横強い	根釧管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で96.6%、累計で101.5%、中標津管内月計で98.5%、累計で100.8%の実績となっており、12月の初妊牛動向は、3月~4月上旬分娩腹の取引が中心となります。資源不足の中、依然として大型牧場を中心とする導入意欲が強く相場の高値が続いており、今後もそれが継続するとの見込みから更なる相場上昇が見込まれております。特に雌雄選別の初妊牛については非常に引き合いが強まっております。相場の高値で推移しております。条件に合う牛を確保するのに時間を要する場合は早めにご相談ください。
	初妊牛	8.5~9.0	やや強含み	
	経産牛	5.5~6.5	横強い	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	5.0~5.5	横強い	帯広管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で98.5%、累計で102.4%の実績となっており、12月の初妊牛動向は、2月~3月分娩腹の取引が中心となります。しかし、初妊牛価格が高値安定しており今後価格が高騰するとの予想から、速腹の購買が頻繁に行われているため、3月、4月腹も動いており、年明けからの荷動きも早いと思われる。輸送つきましても、12月下旬までに配達を終了するためには、12月中旬までには購買を終了する必要がありますので、お早目の注文を宜しくお願いいたします。
	初妊牛	8.0~8.5	やや強含み	
	経産牛	5.5~6.5	横強い	
道北管内	育成牛(10-12月令)	5.3~5.8	横強い	道北管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で99.6%、累計では101.5%で、北見管内では月計で98.0%、累計で100.1%の実績となっており、12月の初妊牛動向は、2月中心となり、依然として宗谷、北見管内での大型牧場の生乳増産需要が高まっております。3月~4月分娩の引き合いも強くなっております。先月と同様、道内外の大型牧場の導入及びクラスター事業により導入需要が増え、初妊牛価格も急騰しております。12月に入り、購買及び輸送の混雑が有りますので早めの手配をお願いいたします。
	初妊牛	7.5~8.3	やや強含み	
	経産牛	5.0~5.5	強含み	
道内兼登別	育成牛(10-12月令)	5.0~5.5	横強い	道内の11月中旬までの生乳生産量前年比は98.0%、累計で101.0%の実績となっており、12月の初妊牛動向は、2月から3月分娩が中心となります。道内の資源が不足する中、道内外の導入意欲は非常に高く、これが初妊牛相場の上昇の主要因となっております。ホル腹、速腹、種付け前育成牛の需要もあり、府県からの問合せも増えています。特に、年末は車の手配も混雑しますので、お早めのご注文をお願い致します。また、道内も地域によっては、雪が多く降る場所もあり、雪が多く降る場所も急騰しております。
	初妊牛	8.0~8.6	やや強含み	
	経産牛	5.5~6.5	横強い	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へ一報下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけよう購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

011-241-0765

《各事務所電話番号》
札幌支所 (0154)52-1232
帯広支所 (0155)37-6051
道北支所 (01654)2-2368

北海道産牛価格情勢

(平成28年11版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

28年11月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
			前年同月比	前年同月比	前年同月比
ホクレン十勝市場	8日	838,000円	616,000円	222,000	136.0%
ホクレン釧路市場	9日	806,000円	561,000円	245,000	143.7%
ホクレン根室市場	10日	840,000円	590,000円	250,000	142.4%
ホクレン南北海道市場	11日	765,000円	540,000円	225,000	141.7%
ホクレン豊富市場	17日	770,000円	574,000円	196,000	134.1%
ホクレン根室市場	24日	891,000円	604,000円	287,000	147.5%
ホクレン北見市場	28日	883,000円	546,000円	337,000	161.7%
ホクレン十勝市場	29日	890,000円	634,000円	256,000	140.4%
平均		846,000円	601,000円	245,000	140.8%

12月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン南北海道市場	9日	765,000円	576,000円
ホクレン根室市場	12日	840,000円	656,000円
ホクレン釧路市場	13日	806,000円	591,000円
ホクレン豊富市場	15日	770,000円	639,000円
ホクレン北見市場	19日	883,000円	500,000円
ホクレン十勝市場	20-21日	890,000円	700,000円
	日	円	円
	日	円	円
平均		846,000円	661,000円

1月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン南北海道市場	13日	698,000円
ホクレン釧路市場	18日	690,000円
ホクレン根室市場	19日	723,000円
ホクレン豊富市場	20日	674,000円
ホクレン十勝市場	24-25日	736,000円
ホクレン北見市場	26日	696,000円
	日	円
	日	円
平均		715,000円

兵庫県酪農協 購買課

牛群成績平均情報 1

平成 28年 11月分

2016/12/08

64

1 / 2
兵庫
兵庫

全 126 戸中 103 戸集計

年間累計	k g (1戸平均)	千円 (1戸平均)	生乳100kgに 要した 濃厚飼料費 2189円
乳量	40,608,622 (394,258)	4,285,184 (41,604)	濃厚飼料費
濃厚飼料	16,962,046 (164,680)	889,042 (8,631)	乳飼比 21%
	103 %	103 %	飼料効果 2.4
	前年対比	前年対比	
	3,396,142 (32,972)	107 %	
	濃厚飼料費		

検定日成績 (1戸平均)	検定量	出荷乳量	濃厚飼料 給与量	乳代	濃厚飼料費	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	P/F 比	濃厚飼料 貯存量	1頭1日当たり平均	1kg単価
今月	1034	928	431	112534	22393	4.04	3.41	8.84	55	112	55	55
前月	1048	996	440	115130	23107	4.00	3.36	8.77	112	56	56	56
3ヵ月	1038	1015	440	113642	23088	3.90	3.30	8.73	112	56	56	56
過去1ヵ年	1076	1082	448	113471	23461	3.93	3.32	8.77	107	56	56	56

前回 からの 日数	検定から 発行までの 日数
平均 31	日平均 8.4

移動 13ヵ月 成績	検定月	牛 群				牛 構				成 績						
		戸数	経産牛	搾乳牛	搾乳日数	頭数	頭数	頭数	頭数	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	P/F 比	濃厚飼料 貯存量	
11	128	5617 (43.9)	4643 (36.3)	86 (2.4)	375 (3.6)	100 (1.0)	177 (1.7)	100	32.5	27.7	3.95	3.35	8.82	11.4	0.85	11.6
12	126	5474 (43.4)	4558 (36.2)	85 (2.2)	402 (3.9)	128 (1.2)	198 (1.9)	101	32.8	28.2	4.00	3.38	8.85	11.2	0.85	11.6
1	128	5617 (43.9)	4773 (37.3)	87 (2.15)	365 (3.5)	119 (1.2)	174 (1.7)	101	32.1	27.8	4.03	3.38	8.86	10.6	0.84	11.7
2	124	5495 (44.3)	4712 (38.0)	87 (2.16)	336 (3.3)	113 (1.1)	164 (1.6)	101	32.3	28.1	4.02	3.36	8.83	11.1	0.84	11.6
3	123	5519 (44.9)	4814 (39.1)	89 (2.23)	321 (3.1)	106 (1.0)	149 (1.4)	101	32.3	28.3	3.96	3.36	8.80	11.1	0.85	11.7
4	115	5201 (45.2)	4617 (40.1)	91 (2.26)	261 (2.5)	98 (1.0)	127 (1.2)	102	32.6	28.5	3.97	3.31	8.77	11.4	0.83	11.7
5	114	5169 (45.3)	4484 (39.3)	90 (2.34)	212 (2.1)	95 (0.9)	107 (1.0)	102	33.0	28.7	3.85	3.29	8.76	11.6	0.86	11.8
6	116	5247 (45.2)	4433 (38.2)	88 (2.41)	275 (2.7)	81 (0.8)	117 (1.1)	101	33.1	28.3	3.89	3.28	8.74	11.5	0.85	11.7
7	116	5262 (45.4)	4419 (38.1)	86 (2.47)	371 (3.6)	108 (1.0)	188 (1.8)	101	32.8	27.6	3.84	3.25	8.71	10.9	0.85	11.6
8	114	5189 (45.4)	4364 (38.3)	86 (2.37)	394 (3.8)	119 (1.2)	200 (1.9)	101	32.1	26.8	3.85	3.25	8.68	10.8	0.84	11.5
9	113	5149 (45.6)	4280 (37.9)	86 (2.36)	360 (3.5)	116 (1.1)	194 (1.9)	101	33.0	27.5	3.84	3.30	8.73	10.2	0.86	11.6
10	114	5238 (45.9)	4333 (38.0)	85 (2.31)	363 (3.5)	102 (1.0)	179 (1.7)	101	33.1	27.6	4.00	3.36	8.77	10.5	0.84	11.6
11	103	4587 (44.5)	3812 (37.0)	86 (2.25)	176 (1.7)	48 (0.5)	97 (0.9)	102	33.1	27.9	4.04	3.41	8.84	10.9	0.85	11.6
平均・計	103	4516 (43.8)	3983 (38.7)	87 (2.27)	4035 (39.2)	1285 (12.5)	1974 (19.2)	101	32.7	28.0	3.93	3.32	8.77	11.1	0.85	11.7
前年成績	102	4434 (43.5)	3897 (38.2)	87 (2.21)	4107 (39.9)	1334 (13.0)	1913 (18.6)	101	32.3	27.9	3.89	3.30	8.76	11.6	0.85	11.6

()内は、1戸平均。

検定日 乳量階層	1 産				2 産				産 以 上			
	21日 以下	22日 ~	50日 ~	300日 以上	21日 以下	22日 ~	50日 ~	300日 以上	21日 以下	22日 ~	50日 ~	300日 以上
55以上	18											
50	33											
45	107											
40	245											
35	465											
30	682											
25	819											
20	654											
15	476											
15未満	313											
頭数	42	92	190	299	319	344	129	220	376	576	530	695
標準乳量	30.8	32.2	32.2	34.3	35.1	32.7	31.9	32.0	33.2	33.0	34.2	31.9
平均乳量	25.3	29.5	29.4	29.2	26.6	21.3	33.9	37.4	37.1	32.5	26.7	19.1
乳脂率	4.33	3.92	3.77	3.85	4.22	4.42	4.50	3.92	3.76	3.85	4.14	4.33
蛋白質率	3.30	3.06	3.11	3.32	3.84	3.62	3.84	3.04	3.08	3.30	3.62	3.83
無脂固形分率	8.69	8.61	8.66	8.84	9.14	9.30	8.84	8.49	8.55	8.75	8.96	9.09
MUN mg/dl	10.8	9.8	11.2	11.2	11.0	11.3	9.2	9.8	10.5	11.5	11.3	11.1
濃厚飼料給与量	10.3	12.4	12.0	12.1	11.7	10.8	11.4	12.4	12.3	12.4	11.6	10.6
B C 管理	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	2.96	3.00	2.86	2.98	2.75	3.02	3.19

参考情報MAX:ピーク乳量(㎏), DNV:分娩後60日乳量(㎏), LP:泌乳持続性

搾乳管理	
ユニット	5.1 台
1回平均	93 分
1頭平均	13 分
1回目	46 %
2回目	54 %
2回目	53 %

搾乳管理は、2回搾乳農家で集計

直近体重B C 管理	
頭数	3 532
1産	920 628
2産	673 641
3産	864 653
乾乳	138 680

240~305日間 成績	
乳量	8378 3.83
乳脂率	3.26
蛋白質率	3.26
無脂固形分率	8.82
植乳量	10060
1産	1295
2産	934
3産以上	1167
平均又は合計	3396

検定日牛群構成	
頭数	未経産牛
1産	1-7
2産	3-11
3産	5-2
4産	6-4
5産以上	8-4
比率	34 %
(未経産牛含む)	(9 %)
比率	27 %
(未経産牛含む)	(31 %)
比率	18 %
(未経産牛含む)	(17 %)
比率	10 %
(未経産牛含む)	(9 %)
比率	2.4
(未経産牛含む)	(10 %)

牛群成績平均情報 2

平成 28年 11月分

2016/12/08

64

2 / 2
兵庫
兵庫

全 126 戸中 103 戸集計

移動 13ヵ月 成績 検定期	授 精 状 況		授 精 状 況 (除糞牛を含む)		管 理 状 況		妊 娠		産 乳 日 数	
	授 精 回数 平均	授 精 回数 平均	授 精 回数 平均	授 精 回数 平均	授 精 回数 平均	授 精 回数 平均	授 精 回数 平均	授 精 回数 平均	授 精 回数 平均	授 精 回数 平均
11	963 (9.4)	30 (2.7)	36 (85.1)	14.1 (60)	2887 (18.6)	169 (7)	13 (16)	15 (49)	62 (13)	64 (23)
12	1010 (9.8)	31 (2.7)	37 (86.1)	14.3 (64)	2284 (18.1)	172 (6)	14 (15)	14 (51)	61 (13)	64 (23)
1	983 (9.5)	32 (2.7)	41 (79.1)	14.3 (58)	2824 (18.2)	175 (7)	13 (15)	13 (51)	62 (13)	64 (23)
2	919 (8.9)	29 (2.7)	38 (81.1)	14.4 (59)	2849 (18.9)	175 (7)	14 (16)	13 (51)	61 (13)	64 (23)
3	1027 (10.0)	29 (2.7)	39 (80.1)	15.4 (61)	2425 (19.7)	173 (7)	14 (15)	13 (51)	62 (13)	64 (23)
4	963 (9.4)	28 (2.8)	34 (82.1)	14.5 (56)	2891 (20.8)	173 (8)	15 (15)	12 (50)	62 (11)	65 (24)
5	963 (9.4)	30 (3.0)	44 (93.1)	15.4 (53)	2608 (22.9)	172 (8)	16 (15)	12 (49)	62 (12)	65 (23)
6	835 (8.1)	26 (2.8)	41 (94.1)	14.8 (57)	2794 (24.1)	170 (8)	16 (16)	12 (49)	62 (11)	64 (24)
7	766 (7.4)	32 (3.1)	48 (91.1)	14.4 (57)	2847 (24.5)	171 (7)	16 (16)	13 (48)	62 (11)	64 (24)
8	711 (6.9)	28 (3.0)	45 (88.1)	13.8 (54)	2810 (24.6)	170 (7)	16 (16)	13 (48)	62 (12)	64 (24)
9	908 (8.8)	27 (3.0)	45 (82.1)	13.2 (52)	2720 (24.1)	175 (6)	16 (15)	13 (50)	62 (12)	64 (24)
10	1025 (10.0)	26 (2.9)	42 (86.1)	13.9 (53)	2581 (22.6)	175 (7)	16 (15)	13 (50)	62 (11)	64 (24)
11	454 (4.4)	28 (2.7)	39 (78.1)	14.8 (57)	2228 (20.7)	180 (6)	15 (15)	13 (51)	62 (12)	63 (25)
平均・計	11073 (107.5)	29 (2.8)	36 (85.1)	14.5 (56)	2216 (21.5)	174 (7)	15 (15)	13 (51)	63 (12)	64 (25)
前年成績	10529 (102.2)	33 (2.7)	35 (87.1)	16.3 (53)	2189 (21.5)	172 (7)	14 (16)	14 (48)	63 (12)	64 (25)

0内は、1戸平均。

項目別 種雄牛成績	種雄牛区分別雌牛頭数		種雄牛情報		乳代効果
	頭数	成績あり	乳量	乳脂率	
授精・妊娠	3706	48 (14)	+1896	+914 (+0.07)	+99136
未経産	441	79 (30)	+1585	+762 (+0.03)	+81268
1産	1549	77 (28)	+1086	+600 (-0.04)	+63449
2産以上	3038	71 (27)	+1053	+535 (-0.01)	+54990
			+713	+429 (-0.03)	+44353

注) 乳代効果と無胎面形分率には海外種雄牛が含まれておりません

初産分娩 月齢	21以下		22~		24~		26~		28~		30以上		合計頭数
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	
2産	962	27 (18)	13 (13)	13 (13)	18 (18)	13 (13)	13 (13)	8 (8)	7 (7)	25 (25)	26 (26)	1201	
3産	641	21 (18)	21 (18)	13 (12)	18 (18)	12 (12)	13 (12)	13 (12)	12 (12)	36 (36)	446 (461)		
4産以上	729	21 (15)	21 (17)	10 (10)	15 (15)	10 (10)	17 (17)	10 (10)	10 (10)	37 (37)	449 (467)		
平均又は 合計	2332	23 (17)	14 (14)	12 (12)	17 (17)	14 (14)	12 (12)	34 (34)	442 (460)				

月別分娩 予定頭数	11月		12月		1月		2月		3月		4月		5月		6月		合計頭数
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	
(初産)	10	8 (8)	16 (16)	16 (16)	15 (15)	18 (18)	14 (14)	17 (17)	16 (16)	14 (14)	11 (11)	13 (13)	11 (11)	10 (10)	7 (7)	4 (4)	2030

年間 追加 除糞牛	追 加		追 加		追 加		追 加		追 加		追 加		追 加		追 加		除糞率
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	
未経産	371	7.4 ()	()	()	()	()	4.0 ()	12.0 (16.0)	16.0 ()	24.0 (60.0)	25 (25)	1 (1)					
1産	902	17.9 (8.0)	8.4 (8.0)	1.3 (3.4)	10.5 (16.4)	20.2 (20.2)	11.8 (22.3)	238 (238)	5 (5)								
2産	11	0.2 (5.7)	8.5 (7.8)	3.3 (3.3)	9.6 (17.5)	13.2 (24.6)	794 (794)	16 (16)									
3産以上	26	0.5 (12.8)	7.8 (7.8)	5-11 (5-11)	5-5 (5-5)	5-5 (5-5)	5-8 (5-8)	336 (336)									
除糞日までの 除糞日数	275 (274)	476 (476)	278 (278)	276 (276)	308 (308)	296 (296)	387 (387)	336 (336)									

注) 除糞率平均値には乳用肥育牛が含まれておりません

月	経産牛1頭当たり年間成績		P/F 比
	乳量	無脂固形分率	
11	8948	3.90 (3.32)	8.77 (0.85)
12	8959	3.90 (3.32)	8.77 (0.85)
1	8961	3.90 (3.32)	8.78 (0.85)
2	8981	3.90 (3.32)	8.78 (0.85)
3	8979	3.92 (3.32)	8.78 (0.85)
4	8980	3.93 (3.32)	8.78 (0.85)
5	8972	3.94 (3.33)	8.78 (0.85)
6	8930	3.94 (3.33)	8.78 (0.84)
7	8962	3.95 (3.33)	8.79 (0.84)
8	8985	3.95 (3.33)	8.79 (0.84)
9	8989	3.95 (3.33)	8.79 (0.84)
10	8999	3.94 (3.33)	8.78 (0.85)

授精報告 頭数	未経産		経産		頭数		79 %		75 %	
	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%	頭数	%
今月の 未授精牛	1165	57 (57)	12 (12)	8 (8)	5 (5)	18 (18)				
初前 回授	338	21 (21)	30 (30)	23 (23)	9 (9)	16 (16)				
3 ヵ月 授精	852	24 (24)	31 (31)	20 (20)	9 (9)	17 (17)				
週1が 年	2890	21 (21)	29 (29)	21 (21)	11 (11)	18 (18)				
繁殖に 供さない牛	10 頭									

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な(H28年4月現在)検定済種雄牛(カナダ)

L P I 順

Canadian Dairy Network
《2016-12》

略号	種雄牛名号	LPI	乳量 (kg)		乳脂肪		乳蛋白		信頼度	体型のEBV			血統情報		管理形質		備考	
			F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体細胞	体型		尻	乳用強 雌性	乳器	肢蹄	父	母	分娩能力		
550H1009	メープルウートブルーマスターET	3,147	1,396	0.75	58	0.10	2.71	92%	9	6	9	6	7	ガレット	×	母系祖父	103%	
777H2792	サンデハバレーサルーンET	2,998	2,742	0	96	0.05	3.01	95%	7	-3	10	7	3	アイト	×	アラネット	101%	
550H1002	ジェネベーションスエピックET	2,921	1,600	44	-0.13	55	0.02	2.84	12	8	6	10	8	スーパ	×	ハクスター	105%	
777H3829	JKエターIコントロール	2,915	704	15	-0.1	41	0.15	2.63	18	11	14	13	14	スノマン	×	ホルン	99%	
777H6183	コムスターレマスト	2,715	1,273	49	0.01	51	0.08	3.07	8	2	4	10	6	アラネット	×	ホルン	104%	
777H5592	クレックホルムファイバーET	2,708	228	35	0.25	9	0.01	2.64	11	8	4	8	13	ゴールドウイン	×	アリック	99%	
777H5929	ジェネバックブラウラーET	2,694	700	43	0.15	43	0.17	2.88	7	5	0	6	10	ハクスター	×	ショトル	101%	
777H6050	ブルーノースライジングスターET	2,583	1,289	49	0.01	61	0.15	2.89	5	6	5	2	5	ストルジック	×	ショトル	104%	
777H2644	ミステイアスプリングススモーキンET	2,447	1,290	82	0.3	50	0.07	3.17	8	9	14	4	8	ラハンガード	×	エビーアイ	103%	
777H0577	デスオーソリティーET	2,410	1,184	45	0.1	69	0.26	2.82	2	5	0	2	-4	ストルジック	×	オマン	109%	
777H2137	パインツリーシートET	2,046	-268	9	0.18	-2	0.06	2.97	11	7	10	13	0	ミスターム	×	フィッ	96%	

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
相関関係が確認されています。
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な(H28年4月現在)輸入検定済種雄牛(アメリカ)

米国ホルスタイン協会
《2016-8》

T P I

略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)		信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報	分娩 難易度	備考		
			F (kg)	F (%)				PRO (kg)	PRO (%)	体型				乳房	四肢
507H11351	シーガル バイ スーパーサイアー ET	2,697	105	0.16	68	0.00	99	2.86	1.42	0.64	0.44	99	父牛 x 母系祖父 ロバスト x プラネット	7.4	
507H 11585	サンデハイレースターリンク ET	2,584	55	-0.14	61	0.00	99	3.14	2.22	1.06	1.75	96	父牛 x 母系祖父 ロバスト x プラネット	7	
507H11419	シーガル バイ ヘッドライナー ET	2,552	76	0.06	61	0.04	99	3.15	2.39	1.55	1.67	97	父牛 x 母系祖父 ロバスト x プラネット	7.8	
507H11314	マウントファイールド SSI DCY モーグル	2,523	82	0.28	38	0.00	99	3	2.51	2.56	2.64	99	父牛 x 母系祖父 ドロー x マーシェ	6.1	
507H11383	S-S-I ブックム モーガン ET	2,516	56	0.10	43	0.06	98	2.82	1.58	1.19	1.04	95	父牛 x 母系祖父 ブックム x シトル	7.4	
507H11621	S-S-I スノーマン メイアワー ET	2,513	54	-0.18	65	0.02	94	2.9	1.2	0.84	1.41	87	父牛 x 母系祖父 スノーマン x ヴィタリス	7.6	
507H11525	ミスター OCD ロバスト ドナテロ ET	2,480	67	0.22	43	0.10	97	2.84	1.2	1.14	0.62	93	父牛 x 母系祖父 ロバスト x プラネット	5.8	
507H11477	デース BKM マッカチエン 1174 ET	2,455	49	0.16	30	0.06	99	2.84	3.19	2.88	2.59	3	父牛 x 母系祖父 ブックム x シトル	7.5	
550H1009	メープル ウード ブルーマスター ET	2,455	82	0.42	29	0.04	96	2.74	1.81	1.05	1.41	93	父牛 x 母系祖父 ガレット x シトル	6.4	
507H11169	ウエルカム スーパー パトロン ET	2,405	34	0.12	7	-0.06	99	2.64	1.18	1.55	1.36	99	父牛 x 母系祖父 スーパー x ハグスター	6.9	
550H 1002	ジェネレーションズ エピック ET	2,285	22	0.02	28	0.02	99	2.81	1.93	1.64	2.04	99	父牛 x 母系祖父 スーパー x ハグスター	6.5	

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報(ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

《2016-12》

総合指数順 (N T P)

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛

NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命連産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				血統情報		産子数産 スコア	備考			
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体貌と 骨格	肢蹄	乳用強 健性	乳器	決定 得点			父	母	系祖父
11	JP3H55747X	JC レジェンド バンビ	97,380	95,379	1,953	1,143	13	-0.30	107	0.07	38	0.01	1.97	0.51	0.86	1.67	1.79	フロコ	×	ゴールドウイン	5	
12	JP3H55206X	エルムレーン ミスター アレックス	29,019	138,756	1,939	1,649	38	-0.24	139	-0.05	45	-0.08	0.46	0.04	1.04	0.13	0.31	バーンズ	×	ジェットストリーム	8	
5	JP3H55177X	エンデバー コスモ ギャラクシー	40,686	153,390	2,073	1,728	64	-0.03	141	-0.09	40	-0.15	0.54	-0.54	1.14	0.07	0.06	ブライネット	×	シヨトル	8	
19	JP3H55626X	ジェネサイド オーマン ルピナス ET	86,901	73,284	1,824	785	26	-0.04	76	0.07	31	0.06	0.05	0.49	0.11	0.72	0.57	マンオーマン	×	ゴールドウイン	6	
2	JP3H55731X	ケネカランド ブラット ユップ ET	45,131	129,561	2,379	1,425	46	-0.09	131	0.06	58	0.11	0.04	-0.04	-0.12	-0.20	-0.02	ブライネット	×	シヨトル	6	
1	JP5H55552X	サンワード スーパー エモーション ET	124,925	137,120	2,794	1,484	64	0.06	125	-0.04	43	-0.05	0.06	1.03	0.76	1.04	0.93	スーパー	×	バグスター	7	
9	JP5H55230X	エメラルド エーカー RCA ミステイ ET	96,277	85,540	1,999	883	39	0.05	83	0.06	42	0.13	0.16	0.14	-0.21	0.75	0.63	バグスター	×	オーマン	8	
6	JP5H55389X	リリーヒル ブライネット シュークリン ET	40,296	106,610	2,035	1,152	31	-0.13	116	0.15	47	0.09	0.77	-0.01	0.99	0.78	0.83	ブライネット	×	ランズロット	7	
14	JP5H54423X	WHG パーレッタ ジャムナ ET	32,256	69,921	1,905	573	58	0.36	58	0.08	28	0.10	0.86	0.62	1.2	0.67	0.95	バツカイ	×	タイタニック	7	
34	JP5H55084X	オムラ スイート エデュー ET	17,278	104,600	1,586	1,203	35	-0.11	102	-0.03	38	-0.01	1.14	-0.18	0.47	-0.19	0.42	アデイ	×	ルー	6	

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

総合指数順 (N T P)

《2016-8》

供給 種番	NTP 順位	略号	種雄牛名号	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型的EBV				血統情報		管理形質				
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体高と 骨格	肢蹄 強度 性	乳用 性	乳器	決定 得点	父牛	母系祖父	産子数基準 在群期間	泌乳持続性	
D	2	JP5H55552	サンワード・スパー・エモンゴ ET	122,665	2,626	1,378	60	0.06	118	-0.02	41	-0.03	0.09	1.03	0.82	1.00	0.91	1.57	スパー × ハウス	7	102	0.86
A	7	JP5H55389	リリヒル プラネット シュエーグン ET	42,923	2,197	1,223	35	-0.12	124	0.16	51	0.11	0.78	-0.01	0.99	0.79	0.82	2.29	アラサキ × ラスロフ	7	100	-0.33
A	9	JP2H56023	NLBC フロートリリス	52,729	2,192	948	39	0.02	100	0.17	45	0.14	0.98	0.42	1.42	0.82	0.99	1.89	ブロンコ × パーンス	6	100	0.59
A	10	JP3H55731	ネカランド プラット ユップ ET	48,763	2,186	1,288	46	-0.04	119	0.06	54	0.12	0.04	-0.07	-0.07	-0.20	-0.26	2.57	アラサキ × ヨソケル	6	100	0.93
A	12	JP3H54722	SP プラントイ ハウス ET	84,079	2,128	771	66	0.36	88	0.20	40	0.15	-0.09	0.16	-0.24	-0.03	-0.01	2.28	ハウス × オーマ	8	102	1.91
A	13	JP3H55747	JC レジエント ハンズ	95,455	2,116	1,220	17	-0.29	115	0.08	42	0.02	2.16	0.52	0.96	1.50	1.69	1.65	ブロンコ × コーランド	5	101	1.44
A	16	JP3H55079	マックスター・イーニホロ ET	71,788	2,092	523	46	0.26	67	0.22	35	0.18	0.80	0.28	-0.11	0.87	0.83	1.88	ジェット・ストリーム × シツ	6	100	0.42
A	17	JP5H55723	モンマリス ET	38,129	2,046	1,548	61	0.01	130	-0.05	46	-0.04	-0.08	-0.58	-0.26	0.25	-0.21	2.91	アラサキ × トライスター	8	100	1.45
A	19	JP5H55230	エタラド・エー・ROA エステイ ET	98,327	1,992	889	36	0.02	85	0.07	43	0.14	0.13	0.15	-0.22	0.74	0.62	1.86	ハウス × オーマ	7	103	0.22
A	23	JP3H55206	エルムレン ミスター アレックス	33,521	1,973	1,714	40	-0.24	143	-0.06	46	-0.09	0.44	-0.02	1.03	0.15	0.31	2.28	パーンス × ジェット・ストリーム	10	99	1.65
A	24	JP3H54828	グリーンハイツ ヴァリア ET	79,443	1,963	826	49	0.17	41	-0.31	27	0.00	0.60	0.37	1.06	1.33	1.18	1.67	ハウス × コーランド	8	103	-0.43
A	26	JP3H55177	エンチパー・スモキ・ワグン ET	38,278	1,895	1,629	60	-0.03	131	-0.11	38	-0.14	0.60	-0.52	1.14	0.07	0.09	1.90	アラサキ × ヨソケル	8	99	0.29
A	27	JP3H54848	ウチロオミスター・ザイオン	20,005	1,847	809	57	0.25	72	0.01	36	0.10	1.78	0.50	1.63	-0.55	0.36	2.50	パーンス × ヨソケル	10	99	1.39
A	28	JP5H54423	WHG ハーレツタ ジェムナ ET	44,448	1,843	452	60	0.44	49	0.10	23	0.09	0.15	0.42	0.96	1.07	0.90	2.18	ハウス × ジェット・ストリーム	7	100	0.09
A	29	JP3H55046	オムラスイ・テイ・ヤルジャン ET	19,099	20,647	1,805	-146	0.58	21	0.37	27	0.35	1.82	0.73	2.11	0.96	1.45	2.26	パーンス × ジェット・ストリーム	9	99	0.18
A	30	JP4H54859	モトラップ・コーレン・ホルト ET	68,759	12,186	1,804	-285	0.80	2	0.30	21	0.34	-0.60	-0.04	-0.31	0.49	-0.05	2.04	ホルト × オーマ	11	102	0.66
A	31	JP5H55084	オムラスイ・ト・エティ ET	18,932	124,279	1,783	39	-0.13	116	-0.03	43	-0.01	1.15	-0.18	0.47	-0.19	0.41	1.89	ローランド × ハウス	6	98	-0.51
A	32	JP4H55358	TLM テコロト シガナル	36,141	108,105	1,777	1,055	0.08	102	0.09	42	0.08	-0.86	-0.21	-0.59	-0.70	-0.69	1.93	アラサキ × オーマ	7	98	0.00
A	33	JP3H55560	クロケット・エース FV EL パーソング ET	67,804	33,194	1,750	177	0.12	45	0.31	30	0.26	1.01	0.50	0.63	0.98	1.11	1.68	マオマ × ホルト	5	101	0.37
A	34	JP3H55421	スミデール ロータン・ソープ	47,386	76,204	1,739	675	0.37	51	-0.08	20	-0.02	0.77	0.47	1.07	1.00	1.00	2.36	パーンス × ハウス	9	100	-0.45
A	35	JP0H55536	NLBC ベリクレース・オーソン ET	28,350	44,321	1,734	295	0.19	48	0.23	28	0.19	1.57	0.27	1.48	1.02	1.47	2.04	パーンス × ジェット・ストリーム	12	100	1.46
A	36	JP5H55782	リバーサイド・グレイブ ET	64,142	50,602	1,720	415	0.14	50	0.14	23	0.10	1.56	1.05	0.97	1.21	1.51	1.94	マオマ × コーランド	7	101	0.95

入手難易度

A: 配種本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の少ないもの) C: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体脚不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛極合着性形成不全症(GV)は掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に*BYOと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

L P I 順

かたデイン デイリー ネットワーク
《2016-8》

供給 難易	LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞 信頼度	体型のEBV			血統情報		管理形質	
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)		尻 体型	乳用強 健性	乳器	肢蹄	父牛	母系祖父	分娩能力
		250H1009	メイプルウツト ブリューマスター	3,173	1,256	134	0.78	55	0.11	2.62	93	9	6	8	8	ガレット × シトル	103
		200H3771	OCD スターゲイザー ET	3,068	2,817	49	-0.45	70	-0.17	2.83	90	11	14	5	14	スーパ- × エリカント	98
		200H2828	ダイメントホーム S シンパテコ RC	3,054	2,024	83	0.06	57	-0.08	2.00	94	10	7	3	7	スノーマン × フラネット	110
		200H6480	バルビツン トアマン ET	3,046	174	48	0.39	40	0.30	2.44	97	18	14	18	14	フックム × シトル	100
		200H2805	チャートロイス スマーフ	3,043	2,378	67	-0.18	74	-0.03	2.58	95	11	10	6	10	スノーマン × フラネット	105
		200H6320	カルゲン ピンクマン	3,027	1,491	61	0.06	41	-0.06	2.69	93	10	9	1	9	スーパ- × ハウスター	106
		250H1002	ジエネーションズ エピック	2,970	1,630	44	-0.13	55	0.01	2.85	98	12	10	6	10	スーパ- × ハウスター	104
		200H3829	JK イター I コントロール	2,984	853	19	-0.11	44	0.13	2.70	92	17	12	13	12	スノーマン × ホルトン	99

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(少量入荷が続いているもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干相関関係が確認されています。
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けてください
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をずる非常に重要な要素とな

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

米国ホルスタイン協会
《2016-8》

T P I 順

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	信頼度			体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度		
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)			PRO (%)	体型	乳器	肢蹄	信頼度		父	母
A	2	7H011351	シーガルベイ スーパーサイア ET	TV TL	2,657	103	0.18	66	0.00	99	2.84	5.7	1.32	0.66	0.32	99	ロバスト × フラネット	7.4
A	3	7H011621	S-S-I スーパーマン メイワワワ ET	TV TL	2,616	57	-0.22	73	0.04	97	2.77	5.5	1.13	0.70	1.38	91	スノーマン × ヴィンタス	7.2
A	4	7H011752	ロイレオン ブックラム ホブ 5170 ET	TV TL	2,576	66	0.28	53	0.22	97	3.01	4.5	1.95	1.74	0.95	94	ブックラム × オーマン	6.9
A	6	7H011708	テスルーキー 11057 ET	TR TV	2,550	77	0.32	41	0.08	94	2.78	5.7	1.89	1.37	1.17	92	ブックラム × フロコ	5.7
A	7	7H011585	サンデューパーレー スターリング ET	TV TL	2,542	54	-0.16	60	0.00	99	3.15	5.6	2.14	1.08	1.63	97	ロバスト × フラネット	7.1
A	9	7H011383	S-S-I ブックラム モーガン ET	TV TL	2,525	56	0.08	44	0.06	99	2.85	7.0	1.65	1.15	1.07	96	ブックラム × シトル	7.3
A	10	7H011915	S-S-I モーグル マルチプライ ET	TV TL	2,521	346	0.38	6	0.12	89	2.89	7.5	1.45	2.10	2.61	85	モーグル × ロバスト	6.6
A	11	7H011314	マウントアイルランド SSI DCY モーグル ET	TR TV	2,514	1,172	0.26	36	0.00	99	3.01	3.8	2.46	2.57	2.62	99	ドロー × マーシュ	6.0

入手 難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(少量入荷が続いているもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。

特に未系産や尻幅のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

《2月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

総合指数順 (N T P) 《2016-8》

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (F)	乳代 効果 (F)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				体細胞 スコア		血統情報		管理形質				
							M (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体貌と 骨格 (%)	肢蹄 優性	乳用強 優性	乳器 発達	決定 得点	父牛	母牛	産子 難産率	在群期間 泌乳持続性				
?	1	JP3H55926	ウインガ-マナー-SW ナイアガラ ET	95,919	171,481	2,775	1,785	69	0.00	157	0.01	51	-0.06	0.63	-0.17	0.18	0.37	0.44	2.34	ナイアガラ	×	アラネット	6	102	0.71
?	3	JP4H55951	アイユー-レディスマナー-ジョーシ	66,561	131,231	2,574	1,343	58	0.06	117	0.00	45	0.01	0.20	0.94	0.59	1.00	1.09	2.45	ピーコ	×	アラネット	6	100	1.19
?	4	JP3H55992	ライジングサン サマー-ソニック ET	48,177	124,699	2,483	1,275	60	0.10	107	-0.04	43	0.02	1.22	0.69	1.45	1.35	1.45	2.53	ピーコ	×	アラネット	7	99	0.10
?	5	JP2H56211	NLBC ハルサ ハンツ	57,632	109,522	2,289	1,117	41	-0.02	106	0.08	47	0.10	-0.26	0.34	-0.11	0.97	0.72	2.22	アラネット	×	アラネット	6	101	-0.37
?	6	JP3H55839	アイユー-ナイト エリアス ET	81,499	121,800	2,255	1,302	27	-0.22	130	0.15	45	0.03	0.68	0.34	0.40	1.52	1.30	1.58	ナイアガラ	×	アラネット	6	101	-0.59
?	8	JP4H56017	グリニッシュ ロートスター ET	69,015	119,566	2,193	1,261	47	-0.02	109	-0.01	42	0.01	-0.16	-0.16	0.05	1.15	0.55	2.78	アラネット	×	アラネット	5	101	1.17
?	11	JP5H55816	ペンション スーパー-レジエント	78,194	149,630	2,159	1,797	29	-0.37	142	-0.14	46	-0.11	0.78	0.70	1.13	0.76	1.03	1.74	アラネット	×	アラネット	7	101	1.13
?	14	JP5H55912	グリニッシュ スーパー-マンデー ET	59,320	84,587	2,102	778	47	0.17	76	0.08	29	0.04	0.21	1.00	1.32	1.18	1.14	2.02	アラネット	×	アラネット	6	100	1.29
?	15	JP3H55953	レハ-ナイアガラ ハリッシュ ET	64,610	91,832	2,096	899	41	0.06	87	0.08	33	0.04	0.94	0.20	0.89	1.52	1.28	1.80	ナイアガラ	×	アラネット	6	101	0.09

110,435 2,093 1,156 42 0.08 108 0.12 38 0.11 0.52 0.49 0.89 1.08 1.00 2.05

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体脚不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合骨髄形成不全症(CV)は掲載牛全頭陰性。プラキスパイナ(BY)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に*BYと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱っているもの)

総合指数順 (N T P)

《2016-8》

供給 種雄	NTP 順位	略号	種雄牛名号	最長産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				血統情報		管理形質						
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体高と 骨格	肢蹄	乳用 強健 性	乳房 器	淘汰 得点	体高 胸高	尻高	産子数産率	在卵期間	泌乳持続性		
B	2	JP5H55552	サンワード スーパー エモンソン ET	122,665	133,742	2,626	1,378	60	0.06	118	-0.02	41	-0.03	0.09	1.03	0.82	1.00	0.91	1.57	スーパ	×	ハクスター	7	102	0.86
A	7	JP5H55389	リリヒル プラネット シュエーデン ET	42,923	118,865	2,197	1,223	35	-0.12	124	0.16	51	0.11	0.78	-0.01	0.99	0.79	0.82	2.29	アラバ	×	アラバ	7	100	-0.33
A	9	JP2H56023	NLBC プロトリーリス	52,729	98,596	2,192	948	39	0.02	100	0.17	45	0.14	0.98	0.42	1.42	0.82	0.99	1.89	ブロンコ	×	ブロンコ	6	100	0.59
A	10	JP3H55731	ネカランド プラット トップ ET	48,763	124,260	2,186	1,288	46	-0.04	119	0.06	54	0.12	0.04	-0.07	-0.07	-0.20	-0.26	2.57	アラバ	×	アラバ	6	100	0.93
A	12	JP3H54722	SP プラントイ パクスター ET	84,079	96,349	2,128	771	66	0.36	88	0.20	40	0.15	-0.09	0.16	-0.24	-0.03	-0.01	2.28	アラバ	×	アラバ	8	102	1.91
A	13	JP3H55747	JC レジエゴ ハンビ	95,455	108,096	2,116	1,220	17	-0.29	115	0.08	42	0.02	2.16	0.52	0.96	1.50	1.69	1.65	ブロンコ	×	ブロンコ	5	101	1.44
A	16	JP3H55079	マックスター-11 黒頭 ET	71,788	68,899	2,092	523	46	0.26	67	0.22	35	0.18	0.80	0.28	-0.11	0.87	0.83	1.88	アラバ	×	アラバ	6	100	0.42
A	17	JP5H55723	モンマ プラット ET	38,129	146,600	2,046	1,548	61	0.01	130	-0.05	46	-0.04	-0.08	-0.58	-0.26	0.25	-0.21	2.91	アラバ	×	アラバ	8	100	1.45
A	19	JP5H55230	エグザルト エーカ RGA ステイ ET	98,327	88,838	1,992	889	36	0.02	85	0.07	43	0.14	0.13	0.15	-0.22	0.74	0.62	1.86	アラバ	×	アラバ	7	103	0.22
A	23	JP3H55206	エルムレン ミスター アックス	33,521	151,065	1,973	1,714	40	-0.24	143	-0.06	46	-0.09	0.44	-0.02	1.03	0.15	0.31	2.28	アラバ	×	アラバ	10	99	1.65
A	24	JP3H54828	グリーンハイツ ヴァリア ET	79,443	73,499	1,963	826	49	0.17	41	-0.31	27	0.00	0.60	0.37	1.06	1.33	1.18	1.67	アラバ	×	アラバ	8	103	-0.43
A	26	JP3H55177	エンター エース キーラウン ET	38,278	149,992	1,895	1,629	60	-0.03	131	-0.11	38	-0.14	0.60	-0.52	1.14	0.07	0.09	1.90	アラバ	×	アラバ	8	99	0.29
A	27	JP3H54848	ウチ ロオ ミスター サイオン	20,005	87,991	1,847	809	57	0.25	72	0.01	36	0.10	1.78	0.50	1.63	-0.55	0.36	2.50	アラバ	×	アラバ	10	99	1.39
A	28	JP5H54423	WHG ハーレッタ ジャムナ ET	44,448	64,291	1,843	452	60	0.44	49	0.10	23	0.09	0.15	0.42	0.96	1.07	0.90	2.18	アラバ	×	アラバ	7	100	0.09
A	29	JP3H55046	オムラ スイセイ ヤルジャン ET	19,099	20,647	1,805	-146	47	0.58	21	0.37	27	0.35	1.82	0.73	2.11	0.96	1.45	2.26	アラバ	×	アラバ	9	99	0.18
A	30	JP4H54859	モトラップ コールドン ホルトン ET	68,759	12,186	1,804	-285	61	0.80	2	0.30	21	0.34	-0.60	-0.04	-0.31	0.49	-0.05	2.04	アラバ	×	アラバ	11	102	0.66
A	31	JP5H55084	オムラ スイセイ エディ ET	18,932	124,279	1,783	1,368	39	-0.13	116	-0.03	43	-0.01	1.15	-0.18	0.47	-0.19	0.41	1.89	アラバ	×	アラバ	6	98	-0.51
A	32	JP4H55358	TLM ティレット シガナル	36,141	108,105	1,777	1,055	49	0.08	102	0.09	42	0.08	-0.86	-0.21	-0.59	-0.70	-0.69	1.93	アラバ	×	アラバ	7	98	0.00
A	33	JP3H55560	クロケット エース FV ELバニオン ET	67,804	33,194	1,750	1,777	18	0.12	45	0.31	30	0.26	1.01	0.50	0.63	0.98	1.11	1.68	アラバ	×	アラバ	5	101	0.37
A	34	JP3H55421	スミュール ローランド ソーブ	47,386	76,204	1,739	675	63	0.37	51	-0.08	20	-0.02	0.77	0.47	1.07	1.07	1.00	2.36	アラバ	×	アラバ	9	100	-0.45
A	35	JP0H55536	NLBC ベリクレース オール ET	28,350	44,321	1,734	295	30	0.19	48	0.23	28	0.19	1.57	0.27	1.48	1.02	1.47	2.04	アラバ	×	アラバ	12	100	1.46
A	36	JP5H55782	リバーサイド グレイ ET	64,142	50,602	1,720	415	30	0.14	50	0.14	23	0.10	1.56	1.05	0.97	1.21	1.51	1.94	アラバ	×	アラバ	7	101	0.95

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性支那症(BL)及び牛核骨髄形成不全症(CV)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後にBやCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所管内
酪農生産研究会

北米コンテナ船情勢

10月1日を皮切りに、各船社から毎月のように海上運賃一斉値上げ（GRI）の通知が出ています。船社によって船腹や空コンテナの状況は異なり、全船社が同価格の値上げを執行しているわけではありませんが、12月1日以降も値上げの通知が来ています。

一方で、PNW（シアトル／タコマ）では韓進海運の倒産により各船社の船腹が不足気味になっているうえ、空コンテナの不足も問題になっています。船会社によっては、予約済みの船腹のキャンセルや予約した本数に満たない数量しか船積みしないなど、輸出業者にとっては難しい局面もしばしば見受けられます。このような環境もあり、海上運賃の値上げ圧力はしばらく続きそうです。

ビートパルプ

<米国产>

16年産の各主産地の作付面積は前年に比べやや減少し、単収もほぼ例年並みの成績で終わっています。一部地域では多雨のため収穫できない圃場もあったようですが、総じて良好な作柄だったと言えます。ペレットの生産量も前年とほぼ変わらない見込みです。米国产の輸出量は漸減していますが、その分を米国内向けに販売しているようです。

<他国の状況>

先月号でも記載した通り、10月に中国が米国产ビートパルプの輸入解禁を発表しました。これに伴い早速中国側からの引き合いが出てきているようです。輸出入における書類上の問題が全てクリアになっていないため、契約および出荷までには至っていないようですが、近いうちに実際の商売はスタートとすると思われます。

アルファルファ

<ワシントン州>

主産地のコロンビアベースンでは16年産の生産が終了しています。16年産は、春先の温暖な気候のため例年よりも早い5月上旬より1番刈の収穫がスタートしました。しかしながら、収穫期の天候が安定せず、昨年と同様、70%前後で何らかの雨当たり被害が発生する厳しい作柄となりました。2、3番刈でも40～50%程度雨当たりになったと言われており、雨に当たっていないものも過乾燥な仕上がりのものが多くなっております。4番刈は、例年では主に米国内向けに多く出荷されますが、今年は全体的にアルファルファの収穫時期が早まり生産量も多かったことから輸出向けも豊富に発生しています。しかしながら、4番刈でも30%程度雨当たり被害が出ており、湿度も出始めた時期であったことから色あせが見られる圃場も多くありました。ワシントン州の16年産をシーズン通してみると、雨当たり被害も多く発生したことから高分析の上級品は限られているようです。

<オレゴン州>

中部クリスマスバレー、南部クラマスフォールズの両地域ともに16年産の生産は終了しました。16年産はワシントン州と同様、オレゴン州でも春先に温暖な気候であったことから、南部のクラマスフォールズでは例年よりも早い5月下旬から、中部クリスマスバレーでも6月上旬から1番刈の収穫が開始されました。収穫開始時期が早まったことから、クリスマスバレーでは3番刈まで、クラマスフォールズでは4番刈まで生産されています。また、総じて収穫期の天候に恵まれ、雨当たり品の発生も例年に比べ少ない傾向にあります。品質面では全体的に早刈り傾向にあったため、葉量が多く茎が細く、成分も高めの例年通りの品質が多く生産されています。

<カリフォルニア州>

カリフォルニア州中～北部でも16年産の生産は終了しました。1番刈は悪天候の影響で大部分が雨当たり品となってしまいましたが、2番刈以降は収穫時の天候も安定し色目は緑目濃く、全体的に早刈り傾向で、例年よりも成分が高いものが多く生産されています。

南部インペリアルバレーでは7番刈の収穫が終了しています。16年産はシーズンを通して天候が安定し、例年並みの良品が生産されております。中国からの需要が引き続き旺盛なことに加え、米国内酪農家の高成分品に対する需要も引き続き安定的であることから、産地相場は堅調に推移しています。

米国産チモシー

2016年産の生産が終了しています。先月号でもお知らせした通り、1番刈の良

品は少なく、現地在庫もほぼ完売の状態です。2番刈も作付面積・生産量とも減少し上級品は不足したまま生産終了となりました。

10月の日本の輸入量は前月比+5,000トンと大幅に増加しています。豪州産オーツヘイが作柄不安のまま端境期を迎えたことに加え、10月2週から開始された冬季燻蒸の前の駆け込み輸入が増加の要因と思われます。

カナダ産チモシー

カナダ産チモシーも2016年の生産は終了しました。中部クレモナ地域では、生育期には早魃に見舞われ、収穫期に定期的に降雨が続く過去数年では最も厳しい環境となりました。このため単収は例年に比べ少なく、収穫期の降雨により適期の刈り取りを逃す圃場が多く発生し、雨あたりを避けられたものも中級品から低級品になっています。南部レスブリッジ地域も天候に恵まれていたわけではありませんが、クレモナ地域に比べ天候は安定しており、収量は例年並みで上級品を除き、各グレードが概ね均等に発生している状況です

スーダングラス

インペリアルバレーのスーダン収穫は終了しました。16年産は作柄に影響を与える降雨は2番刈の時期に一度発生した程度で、安定した天候の下で収穫を終えることが出来ました。生産量は15年産に比べ少なかったものの、昨年産の低級品を中心に繰り越し在庫もあるため、日本向けの需要は十分満たせる状況と言えます。

北カリフォルニアでの収穫も終了しています。15年産に比べると作付面積は半減と言われており、上級品を中心に需要は堅調なため産地価格は強含みとなっています。

クレイングラス（クレインは全酪連の登録商標です）

16年産は収穫期序盤から作付面積が減少し始めています。15年産以降、産地価格は低迷しており、一部の生産農家が3-4番刈で生産を止めたことが要因と言われています。昨年に比べ天候が安定していたことに加え、産地価格の低迷から生産農家は少しでも高価格で売るために良品を生産する傾向にあり、品質は良好な傾向です。一方で生産量は減少し、韓国からの引き合いも増えていることから、産地価格は強含みに推移すると思われます。17年産の当初においても産地価格は強気の提示が予想されます。

ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

米国産ストローの収穫は終了しました。今年は雨あたり品が多く発生し産地側の良

品が限られていることに加え、韓国では自国産の稲わらの収穫が台風の影響で近年では最も悪い状況になっていることから、フェスクストローへの引き合いが強くなっています。このためライグラスストローについても、現地価格は上昇傾向にあり、ストロー類の価格は全体的に上がり始めています。またストロー類の出港地であるポートルランド港では空コンテナ不足となっており、船積みのスケジュールについても先々不安視せざるを得ない状況です。

豪州産オーツヘイ

<西豪州>

今年の収穫は全て終了しました。昨年及び一昨年は早魃傾向で推移したため低級品の発生は限られ上級品が中心の作柄となりましたが、今年は収穫期の前半の10月上旬まで降雨が続いたことにより、中級品から低級品まで幅広く発生しています。また、西豪州全域で例年に比べ単収が多い傾向にあり、このため刈り取り後の乾燥（ウィンドロー）の期間が長くなり、上級品においても色目で幅がある傾向が見られます。分析値については、早魃傾向で高成分が多かった過去2年に比べ低い傾向ですが例年並みの数値と言えます。一方、低級品については、適期に刈り取られた雨あたり品が中心になりそうです。他産地に比べると茶葉や茎の変色は多めですが、特に南部地域を中心に成分は比較的高い傾向にあります。



西豪州：上級品（11月下旬撮影）



西豪州：低級品（11月下旬撮影）

<南豪州>

今年の作付面積は昨年に比べ10～20%増加しています。生育期の天候は降

雨も十分で理想的な生育環境でありましたが、生育期の終盤にあたる9月に暴風雨が発生し10～20%の圃場で倒伏や浸水の被害が生じました。

16年産の単収は生育期の降雨と温暖な天候により、例年より多くなっています。しかしながら、収穫期の不安定な天候により雨あたりや刈遅れ品の発生が増え、上級品の割合は20%程度と推測されています。低級品については、数回雨に当たったものや、極度の刈遅れ品など様々なものが発生しているようで、これらの品質は例年より幅があると推測されるため注意が必要です。



南豪州：中級品（11月下旬）



南豪州：上級品（11月下旬）

<東豪州>

東豪州の主産地では9月末から断続的に降雨が続いたため、11月下旬の時点でも60%程度しか生産を終えていません。収穫期の不安定な天候により例年に比べ大幅に作業が遅れている状況に加え、生育期の多雨で単収が8～9トン/ヘクタール前後と例年にはないほどの収量となっています。このため、昨年のような低単収の高成分の上級品の発生は非常に限定的となりそうで、生産量の多くは雨あたりや刈遅れにより中級品以下になると思われます。

今年は豪州全域で単収が多く、生産量自体は増えています。このため豪州からの小麦ヘイや大麦ヘイも加えた禾本科牧草の輸出余力は100万トン以上になると言われています。全産地で昨年産よりも単収が多く、同グレードの中でも色目が異なり、分析値も高成分が多かった昨年産と比較するとやや劣るため、旧穀と新穀の切り替え時には注意が必要と思われます。また、近年輸入量を増やしている中国の堅調な需要や北米産の上級品チモシー不足、中東資本による豪州サプラ

イヤーの買収など、豪州産品を取り巻く環境は変化が著しくなっており、今後の需給バランスや産地相場は読みにくい展開になりそうです。

以 上